**遺　言　書**

　遺言者甲野太郎は、次のとおり、遺言をする。

１　遺言者の相続人は、長男・甲野一郎（昭和○年○月○日生、以下「一郎」という。）１名である。

２　遺言者は、次の土地および建物を長男・一郎に相続させる。

　⑴　土地

　　　所在　　　○○区○○町○丁目

　　　地番　　　○番○

　　　地目　　　宅地

　　　地積　　　○○平方メートル

　⑵　建物

　　　所在　　　○○区○○町○丁目○番地

　　　家屋番号　○番○

　　　種類　　　居宅

　　　構造　　　○○

　　　床面積　　○○平方メートル

３　遺言者は、以下のとおり信託を設定する。

　⑴　信託の目的

　　　受益者の生活の安定を図るために、その生活に必要な資金を給付すること

　⑵　受託者

　　　住所　東京都○○区○○町○丁目○番○号

　　　名称　○○○○

　⑶　受益者

　　　長男・一郎（昭和○年○月○日生）

　⑷　信託期間

　　　長男・一郎が死亡するまで

　⑸　信託財産

　　　次の預貯金

　　　○○銀行○○支店　普通預金

　　　口座番号　○○○○○○

　　　口座名義　遺言者

　⑹　信託財産の給付方法

　　　①　信託を受けた日から１か月経過後より、毎月末日に２０万円を給付する。

　　　②　長男・一郎の療養に必要な費用をその都度、給付する。

　⑺　指図権者

　　　長男・一郎の成年後見人○○○○（住所：東京都○○区○○町○丁目○番○号、昭和○年○月○日生）を指図権者とする。指図権者が長男・一郎の療養に必要な費用があると認めるときは、その指図により、臨時の給付をすることができる。

　⑻　残余財産の帰属権者

　　　残余財産は、一般財団法人○○会に帰属させる。

４　遺言者は、前項までに記載したもの以外の相続財産が判明したときは、長男・一郎に相続させる。

５　遺言者は、本遺言の遺言執行者として、次の者を指定する。

　　　住所　東京都○○区○○町○丁目○番○号

　　　職業　弁護士

　　　氏名　○○○○（昭和○年○月○日生）

令和○年○月○日

　　　　　　東京都○○区○○町○丁目○番○号

　　　　　　遺言者　　甲　野　太　郎　　　　　㊞